



第2789回 例 会 (R1. 6. 22 土 晴れ※)

【 最 終 夜 間 例 会 】

点 鐘 日比野 万喜男会長

R . S それでこそロータリー 四つのテスト

幹事報告 稲垣 圭次幹事

1) 下記クラブは法定休日又は定款による休会又は
クラブ都合により(メーキャップ受付なし)です

クラブ名	例会日(曜)	クラブ名	例会日(曜)
犬 山	6月25日(火)	瀬 戸	6月26日(水)
岩 倉	6月25日(火)	春 日 井	6月28日(金)
愛知長久手	6月25日(火)	尾 張 旭	6月28日(金)

下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日(曜)	場所(変更理由)
岡 崎 南	6月25日(火)	(2018-19年度 最終例会(夜間))
名古屋城北	6月25日(火)	(年度最終夜間例会)
小 牧	6月26日(水)	(最終例会(夜間))
名古屋東南	6月26日(水)	(IDM 夜間例会)

☆犬山 RC 例会会場変更及び事務局移転のお知らせ

【例会場】(2019年7月2日(火)より)

【犬山カンツリー倶楽部】

住所：〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4

TEL：0568-61-2281/FAX：62-9150

【事務局】(2019年7月29日(月)より)

住所：〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4

犬山カンツリー倶楽部内

*TEL・FAX・E-mail アドレス変更なし

☆各務原 RC 例会日及び例会時間変更のお知らせ

<7月より>

変更前：毎週水曜日 12時30分より

→ 変更後：第2・第4水曜日 19時30分より

(必要に応じ第1又は第3水曜日に開催あり)

上記に伴いサイン受付の時間も変更

例会変更時のサイン受付 時間：18：30～19：30

場所：各務原産業文化センター5階 各務原 RC 事務所前

(※場所変更なし)

※6/11(火)【2788回】会報訂正

始めの<点鐘前に>の欄、「『閉会』点鐘前」の為、位置
は例会の最後に持ってくるべきでした。

訂正の連絡と共に詫言申し上げます。

出席報告(塚原義成副委員長)

1年間ありがとうございました

出席率 82.98%

会員 56名 出席 39名 欠席 17名

欠席者 原正男君 松平實胤君 中村大輔君

丹羽敬昇君 小田漢己君 岡田雅隆君

宇佐美芳樹君 山本幸夫君

前例会の修正(6/11分)

丹羽敬昇君(6/14eCLUBONE)小川誠君(6/13 草屯扶輪社)

小川保利君(6/21eCLUBONE)祖父江寿男君(5/30 可児

RC)谷定貴之君(6/18eCLUBONE)安田一生君(6/11

eCLUBONE)

以上 88.00%を 100%に修正

前々例会の修正(6/4分)

福富孝弘君(6/13eCLUBONE)

以上 97.92%を 100%に修正

ニコボックス(小川保利委員長)

1年間ありがとうございました

日比野万喜男君 任期中のご協力に感謝して

(同文にて)小川嘉吉君 稲垣圭次君 鈴木一成君

吉田 洋君 任期中のご協力に感謝して

(同文にて)山根雄司君 板津英基君 埴田惣一君

祖父江寿男君 保浦博志君 藤井友喜君

福富孝弘君 松山基邦君 近藤斉宏君

安田新平君 梅田佳和君 小川保利君

原正男君 野倉達雄君 真野健二君

宮本照剛君 会長日比野さんの任期満了をお祝いして

石田銃一君 永い間、お付き合いいただき、誠にあり

がとうございました。犬山 RC の益々の

発展を願っています。

宮本照剛君 ローターよ、さいなら

伊藤和幸君 日比野丸の無事の帰港を喜んで!

(同文にて)伊藤隆君 加藤浩一君 河田敏和君

兒玉寿君 近藤俊也君 野倉達雄君

野村憲治君 小川宏嗣君 小川征一君

小川保利君 奥村正幸君 大澤渡君

朱宮新治君 高橋秀治君 谷定貴之君

山田直廣君 安田一生君 安田新平君



会長挨拶（日比野万喜男会長）



皆さん こんにちは。

最終例会を迎えるにあたりまして、役員を代表して、一言お礼を申し上げます。この一年、会員の皆様方には、大いなるご協力・ご鞭撻・ご指導を賜り、本当にありがとうございました。私自身も、体調を崩した時もあり、皆様にご迷惑をお掛けしましたが、申し訳なく思っております反面、その時いただいた皆様のご厚情に大変感謝しております。忘れることのできない思いとなっております。本当にありがとうございました。

もう一つ、本日は残念ながらご報告もしなければなりません。先週開催されました、第19回理事会に於いて、退会届が提出されておりました石田銃一パスト会長と、小川保利さんの退会が承認されました。石田パスト会長は、本日欠席されておられますが、3月に退会が承認されておりました、成田山宮本主監さんと小川さんは、出席されておられますので、後程、退会のご挨拶をしていただきます。よろしくお願い致します。

さて、最後の会長の時間をいただきましてこの1年間、私を支えてくれました「思い」をお話しさせていただきたいと思います。それは、“自分が何故ロータリアンでいるのか、何故ロータリークラブに入っているのか、仕事が忙しいのに、何故毎週1回の例会に出席しなければならないのか。景気が良くないのに、何故高い会費を払ってロータリアンでいるのか。”この点を本当に理解していないと、ロータリアンであることの意味が薄れます。

この疑問について、今年亡くなられましたが、伊丹ロータリークラブの深川純一パストガバナーが次のように教えてくれています。

それは、“ロータリアンは、忙しいからこそ、毎週1回の例会に出るのです。暇だから例会に出る訳ではなく、忙しい人ほどロータリーが必要なのです。それは何故かと言いますと、ロータリーは寄付団体ではなく、倫理実践団体だからです。それは毎週例会に出て、ロータリー倫理を学び、それを実践する奉仕を行います。それを繰り返して人格が形成され、人から信用されるようになるからです。またロータリアンは、不況だからこそ、ロータリー運動に参加しているのです。不況な時ほどロータリーが必要なのです。何故かと言えば、ロータリー倫理は、不況期に強い経営学であり、その根本である職業奉仕を実践すれば、必ず自由競争社会を勝ち抜くことができるからです。

職業というのは、私達が生きていくための所得を獲得する手段、利潤追求の手段です。即ち、自分のためのものです。一方、職業奉仕の奉仕は、世のため人のためのことを考えること、即ち自分以外の人のことを

考えることであり、これは他人のためのものです。このように、ベクトルの方向が全く正反対の、職業という言葉と奉仕という言葉을合わせて「職業奉仕」と言っているのですから、言葉自体 大変矛盾した感を受けます。

では、この矛盾した職業奉仕はどういうことかといいますと、例えばお医者さんが診察する時に、沢山の患者が来ているのを見て、自分の収入が増えるぞという考えは問題外です。自分が普段勉強した知識をもって、この沢山の患者のための完治の方法を誠心誠意考え、そして完治させる、そう考えることによって職業イコール奉仕ということになると思うのです。診察という行為は同じでも考え方が違います。そして、それが結局自分の職業を榮えさせることになります。

要するに商売と考えず天職と考え一心不乱に行えば、自分の職業は繁盛することになるということです。ですから職業奉仕をしっかりと理解し、仕事すれば自分が受益者となり、高い会費もあつという間に元がとれることになります。そして、その考え、ロータリー倫理をクラブ会員が学び、理解し、実践し、立派な人格が形成されれば、人から信用されることになるのではないのでしょうか。そして、クラブ会員が、自分の信じるロータリー倫理を世の中に広めていければ、世の中の人々は幸せになっていくのではないのでしょうか。”ということを深川さんは言っておられます。

私はその言葉を信じ、この1年、活動して参りました。全てが、あてはまるとは思えませんが、根気よく、実践していけば、思いは叶えられるのではないかと、思っています。

最後になりますが、次年度、山根年度の益々のご活躍を、ご祈念申し上げ、バトンタッチしたいと思います。

以上、本日の会長挨拶と致します。

この一年、本当にありがとうございました。



名鉄犬山ホテルへお礼贈呈

名鉄犬山ホテル 塚原義成さんにお受け取りいただきました。



○塚原義成さんよりご挨拶

お礼という事で頂きましてありがとうございました。

名鉄犬山ホテルは今年の8月31日で閉館となります。これまで犬山ロータリークラブの皆様には、当ホテルをご利用ご愛顧頂き本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

退会挨撂



○宮本 照剛君



只今クラブより餞別を頂きありがとうございます。私は、12歳、小学校5年生を終えた後に成田山新勝寺に入りました。その頃、成田山は小学生しか入る事ができませんでした。父親も成田山で育ったという事もあり入りました。入った時、徒弟寮には先輩が11人いて私は12番目の弟子でした。その後、私は中学4年の後に大正大学に入りました。昭和28年に大正大学を卒業して新勝寺に勤め、昭和30年5月に名古屋別院に来ました。名古屋別院は、昭和25年に名古屋商工会議所会頭をされていた青木鎌太郎さん達によって、名古屋にも成田山の別院を建立しようという事で東山、岡崎が候補地として挙がった時もあったのですが、昭和28年犬山にできました。名古屋別院では4番目の主監になります。そして主監を40年間位勤めています。成田山の徒弟寮にいた私を含めた12人のうち、上から4番目の橋本貫首と私以外は全て亡くなっております。今の主監という立場は定年がありません。自分で辞めるか、亡くなる事で主監ではなくなります。ありがとうございました。

○小川 保利君



3年前に入会させて頂き、もう退会する事になってしまいました。3年という短い期間でしたが楽しく過

ごす事ができました。ありがとうございました。

17 年間、社長業をさせて頂いたのですが退職して、50 歳を前にもう一度、一から出直す事にしました。会社は兄が引き継ぎますので今後も宜しくお願い致します。

また、どこかで見かける事がありましたら声を掛けてください。本当にありがとうございました。

役員退任挨拶

◎日比野 万喜男会長



退任にあたりまして、一言ご挨拶させていただきま
す。

会長ノミニニーとしての9ヶ月、エレクトとしての1年、そして会長としての1年、合わせて2年9ヶ月の間、本当にいろいろなことを経験させていただきました。

特に会長としての1年は、緊張の連続でしたが、本当に充実した時間を過ごさせていただきました。私を支えて下さいました稲垣主次幹事、小川嘉吉副会長、鈴木一成副幹事の方がなければ、また、役員、理事の皆様、委員長の皆様のご協力がなければ、私の能力では、とても会長職を全うできなかったと思っています。本当にありがとうございました。そして会員の皆様、事務局の高垣さん、名鉄犬山ホテルの方々にも、大変お世話になりました。改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

元中日監督の谷繁さんが、プロ4年目の若き日、成績が落ち込み、それこそ「24時間、野球中心」の生活に変え、同僚の会食の誘いも断わり、配球の研究に没頭しました。それから「新しい発見が楽しかった」と言っておられます。その後の活躍は皆さんもご存じのとおりです。私も、2年9ヵ月、谷繁元監督とまではいきませんが、いろいろと学ばせていただきました。それによって、ロータリーのこと、クラブのこと、ロータリアンのこと、会長のこと、幹事のこと、クラブ奉仕のこと、職業奉仕のこと、RIのこと、地区のこと、他にも本当に様々なことが目の前に表れ、少しずつ判るようになってきました。それと共に、会長としての緊張も少しずつ薄れ、楽しさも感じられるようになってきました。

しかし、知識で判っても、実際に会長職を務めるの

は、大変なことだとも判りました。只々、皆様のご協力で何とか、こなしてきたというだけであります。本当に感謝であります。

ロータリーとは、こんなものと思えば こんなもの。こんなに深いものと思えば、こんなに深いもの。まあ出席してご飯でも食べてりゃいいやと思えば、それまで何でしょうが、私の中で、1つだけ大きく変わったのは、ロータリーとはこんな素晴らしいところだったんだということ、そして、そこに心の拠り所を見つけた自分は、これからの人生を自信をもって生きていけるのだらうなということであります。

一年間、私に大変貴重な体験をさせていただきました皆様に、改めてお礼申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

◎小川 嘉吉副会長



私は会長、幹事の力になろうとは思っていませんでした。ただ、足を引っ張る事なく一年頑張ろうと思いやってきました。一年間ありがとうございました。

◎稲垣 圭次幹事



今日は朝から川に入って鮎釣りをしていました。何を話そうかと朝から考えていましたが何も浮かびませんでした。去年は3匹、今年は7匹釣れました。

会長から幹事をお願いされた時、どうして私が幹事なのだろうかと思いました。「君が幹事をやってくれないと会長を受けられない」と会長から言われ幹事になりました。私は会長に「気風のいい会長になってほしい」とお願いしました。その通り会長はたくさんの

時間とお金を使ってくれました。田中茂生君が「俺が世話をしてやるから、しっかり幹事をやれよ」と言ってくれた事も思い出のひとつです。お酒を飲めない会長に代わってお酒を飲み、会長は記憶がない私を家まで送り届けてくれました。

一年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

◎鈴木 一成副幹事



日比野会長がノミニーに決まってからすぐに副幹事を受けてほしいと連絡があったのが約2年前くらいだったと思います。4役で何度か集まることがあり、会長の思いをたくさん聞きました。

今こうして最後の時を迎えて振り返ってみると、私などがお役に立てたのかどうかわかりませんが、思い通りの一年が過ごせたのではないかと感じております。そして私自身とても楽しく過ごせたのが1番でした。本当に面白い人たちとともに歩めたことに感謝致します。この後の懇親会で、また稲垣幹事の記憶がなくなると思います。明日の朝、幹事に今日の報告をすることが副幹事の最後役目となると思います。

1年間、ありがとうございました。



四役の皆さん、一年間お疲れ様でございました





最終夜間例会

担当:親睦活動委員会



☆ 日比野会長 ご挨拶



☆ 小川宏嗣パスト会長のご発声により 『乾杯っ!』



＝ 手に手つないで～♪ ＝



(ソングリーダー交代！？)



☆中締めは朱宮パスト会長に
締めていただきました



親睦活動委員会の皆さん、ありがとうございました☆



1年間おつかれさまでした



ご 報 告

○犬山RC同好会ゴルフ部だより

去る 6 月 20 日 (木) 犬山カンツリー倶楽部において第 157 回ゴルフコンペを開催しました。

梅雨真っ只中の開催で雨の心配をしましたが、当日は、晴天に恵まれ真夏並みの暑さとなりました。参加者の皆様大変暑い中お疲れ様でした。

成績は以下のような結果となりました。

	OUT	IN	GROSS	HD	NET
優 勝	丹羽敬昇君	44	41	85	8 77
準優勝	伊藤和幸君	45	45	90	13 77
第 3 位	山本幸夫君	51	49	100	21.6 78.4
ベストグロス	丹羽敬昇君	44	41	85	

優勝は丹羽がいただきました!(^^)! 入賞の皆様おめでとうございます。

次回開催日は、8 月 18 日 (日) (変更することがあります) 犬山カンツリー倶楽部にて開催予定です。



優勝おめでとうございます♪

☆平成 30 年度犬山市スポーツ賞表彰式

6 月 15 日 (土) 犬山市国際観光センター4 階フロイドホールにて、平成 30 年度犬山市スポーツ賞表彰式が開催され、日比野会長が出席いたしました。

☆令和元年度 体協フォーラム

6 月 15 日 (土) 犬山市スポーツ賞表彰式後に、令和元年度体協フォーラムが開催され、日比野会長が出席いたしました。



1 年間、皆様のご愛読並びにご協力を心より感謝・御礼申し上げます。

<会報委員会：梅田佳和, 山本幸夫, 小田漠己, 大島匡博>